

スマートフォンレンタルサービス「handy」、日本事業の成長に向け ソフトバンクへの第三者割当増資を実施し、同時に資本・業務提携契約を締結



このたび、日本でスマートフォンレンタルサービス「handy」を展開する handy Japan 株式会社（本社：東京都港区、最高経営責任者：勝瀬 博則、以下「handy Japan」）および当社の持株会社である handy Japan Holdings Company Limited（本社：英領バージン諸島、代表取締役社長：Terence Kwok、以下「handy Japan HLD」）はソフトバンク株式会社（代表取締役 社長執行役員 兼 CEO：宮内 謙、所在地：東京都 以下 ソフトバンク）と資本・業務提携契約を締結いたしました。これを機に、ソフトバンクとの連携を強化し、さらなる事業成長と企業価値向上を目指します。（URL：www.handy-japan.com/future）

「handy」は、世界 82 カ国で約 4,000 ホテル、総客室数約 65 万室で採用されているホテル客室備え付け無料レンタルスマートフォンサービスであり、handy Japan は、2017 年 7 月より日本での事業を開始いたしました。国内ホテルの 30%弱^{*1}にあたる 1700 ホテル、約 24 万室に採用され、約 8600 万泊^{*2}/年にあたる宿泊客と接触できるメディアに成長してまいりました。今後 handy Japan は、『旅マイ〜旅ナカ〜旅アト』すべての行程において、旅行者へ最高の旅行体験を提供できる「旅の総合プラットフォーム」の構築をすすめ、「handy IoT」「handy Travel」「handy Media」の主力 3 事業を中心に、パートナーとともに成長してまいります。

handy Japan 注力 3 領域

Hotel IoT	ホテルや旅館をはじめとした宿泊施設向けに IoT ソリューションサービスを提供 例) handy レンタル、スマートロック、ルームコントロール、無人チェックアウト 等
Travel Agent	旅行者向けにレストランやアクティビティ、旅行商品やエンターテインメントを提供 例) テーマパークチケット、交通・宿泊商品 等
Media	広告主・事業者向けにプロモーション機会を提供 例) handy 上のデジタル広告、VR/VoD コンテンツ、データビジネス 等

■ 資本・業務提携の背景・概要

この度、さらなる事業成長をするため、handy Japan HLD はソフトバンクを引受先とする第三者割当増資を実施し、連結子会社である handy Japan とソフトバンクの間にて業務提携契約を締結いたしました。今回の提携によって、handy Japan は資本面の増強を図るとともに、ソフトバンクとの事業シナジーを発揮し、ソフトバンクが提供する通信環境および IoT Platform と「handy」を組み合わせる、新たなサービスについて共同で検討・開発していきます。

具体的には、宿泊施設向けに PBX（Private Branch eXchanger：構内交換機）や PMS（Property Management System：客室管理システム）など既存ホテルシステムとの連携による電話、スマートロック、無人チェックアウトや精算業務の自動化といった新しい IoT サービスによって、フロント業務の省力化を実現してまいります。旅行者向けには宅配・配車サービスとの連携、決済サービスの拡充を図るとともに、VR(Virtual Reality)、VoD(Video on Demand)などのコンテンツ提供による新しい宿泊体験を提供してまいります。なお、出資金額および出資比率は非公開としております。

handy サービスイメージ



■ handy Japan 概要

商号	handy Japan 株式会社
所在地	東京都港区西麻布 3 - 2 - 1 北辰ビル 6 階
設立年月日	平成 28 年 12 月 2 日
代表者	最高経営責任者 勝瀬 博則（かつせ ひろのり）
事業内容	電気通信事業並びに情報通信サービス、情報処理サービス及び情報サービス、業務モバイル端末等の動産の賃貸

※1: 厚生労働省 平成 28 年度衛生行政報告例 のホテル営業客室数 869,810 室を母数とし算出

※2: 算定式 24 万室×365 泊=8760 万泊/国内

【 お問い合わせ 】 ※メディア用の取材、写真提供など承ります。

handy Japan 株式会社 田中、野本（TEL：03-6804-5022 / FAX：03-4330-1088）

Mail：info@handytravel.co.jp